

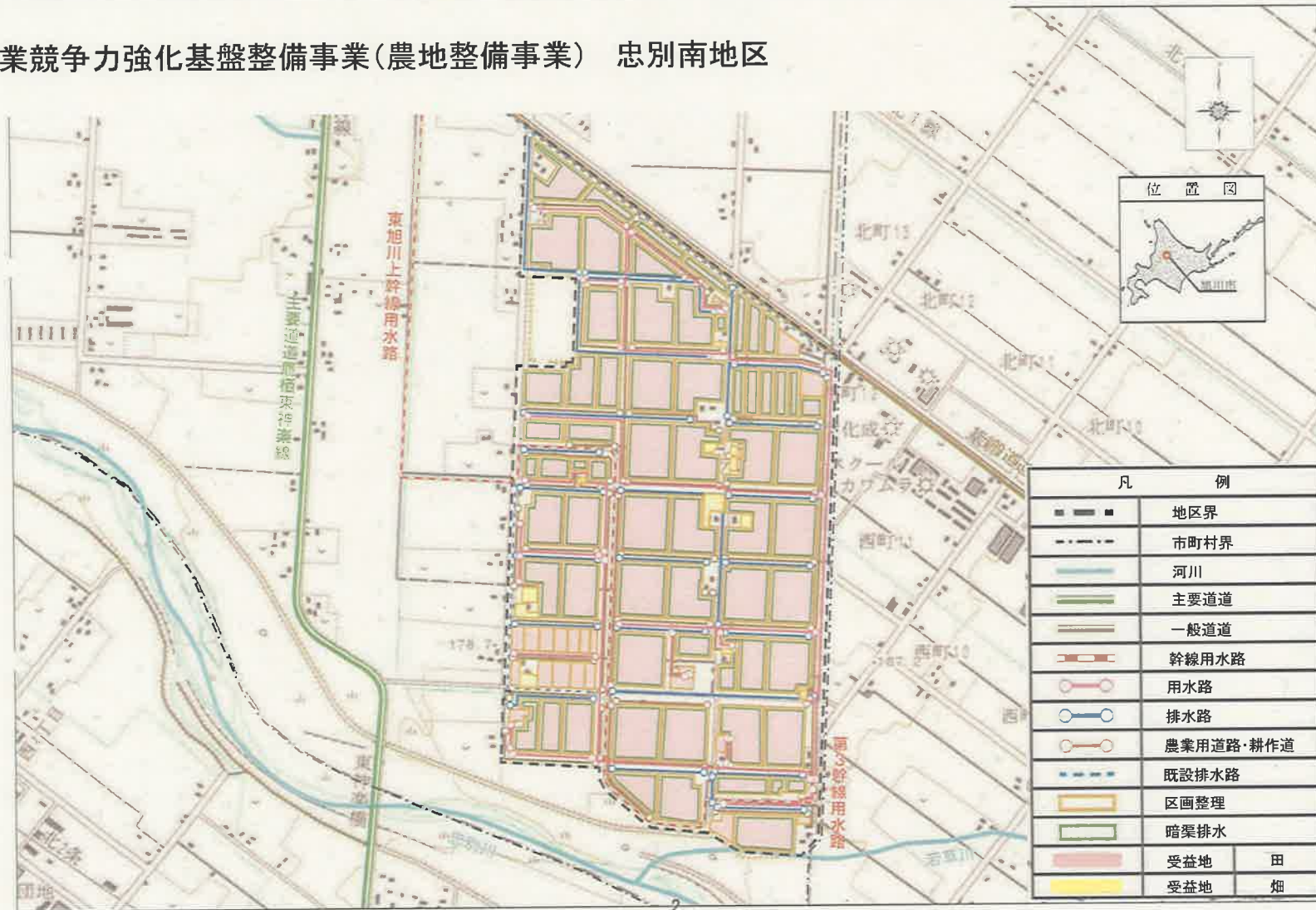
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	ちゅうべつみなみ 忠別南
関係市町村	北海道 あさひかわ し 旭川市		事業主体	北海道
事業目的	本地区は、水稻を主体に小麦、大豆、トマト等を組み合わせた営農が展開されている。 これまでに地区内では、用排水路や暗渠排水等の整備が行われてきたものの、老朽化により用排水路の機能低下が著しく、用水不足や排水不良が生じている。加えて、担い手への農地集積が進み経営規模の拡大が進んでいるが、現況の水田の区画は30a程度であるため労働生産性が低く、効率的な営農の妨げとなっている。 このため、本事業により区画整理によるほ場の大区画化を行うことにより、担い手へ農地の面的集積を図り、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	99ha	28戸	1,650百万円	平成29～37年度
	主要工事	区画整理 99ha		
	関連事業			
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	2,556百万円	2,004百万円	1.27	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：忠別南地区土地改良事業計画概要書（北海道上川総合振興局調整課作成）

概 要 図

農業競争力強化基盤整備事業(農地整備事業) 忠別南地区



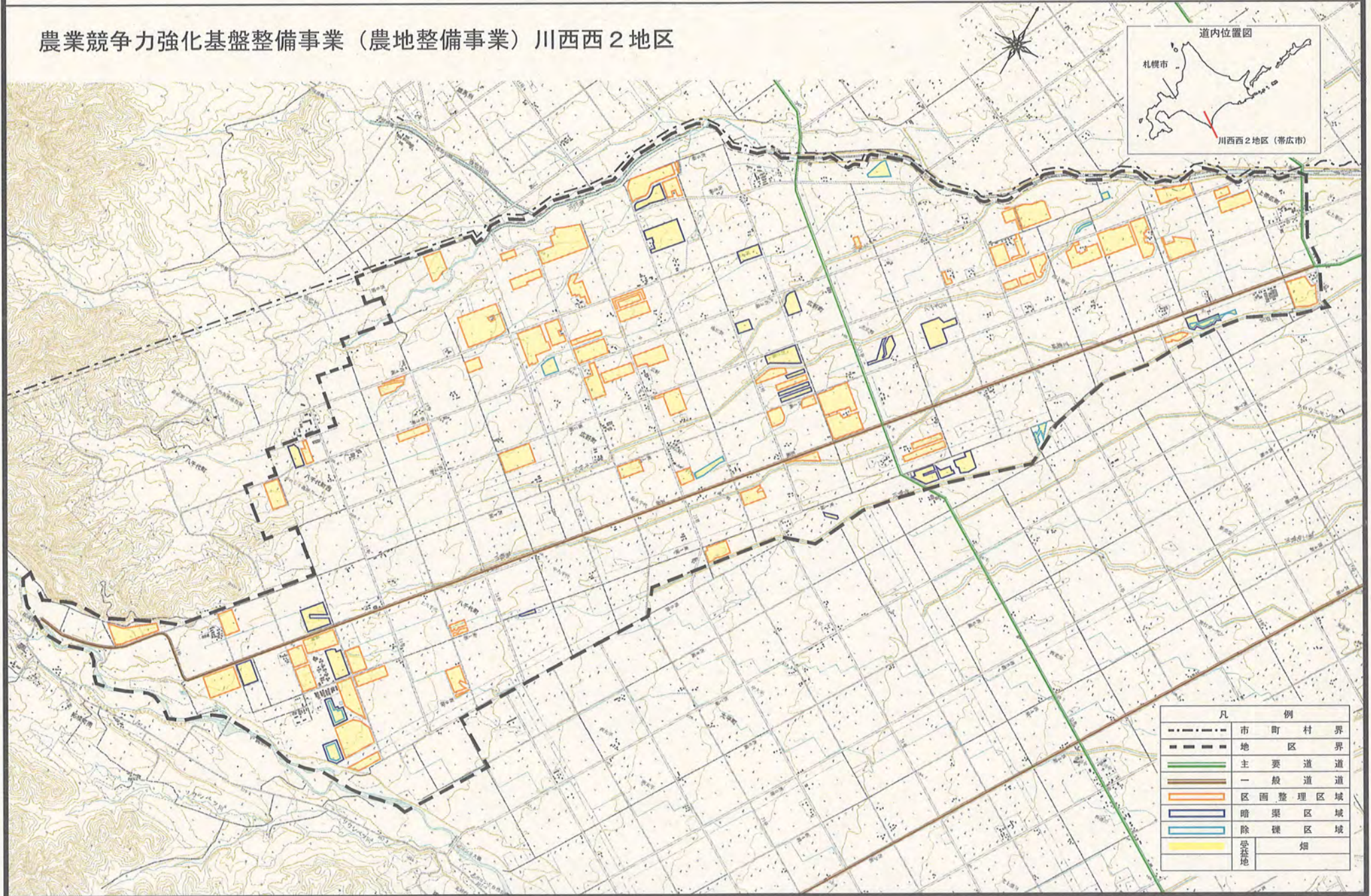
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業	地区名	かわにしにしに 川西西 2	
関係市町村	おびひろし 北海道帯広市	事業主体	北海道	
事業目的	本地区は、北海道帯広市の南西部に広がる農業地帯であり、小麦、豆類、てんさい、ばれいしょの畑作 4 品を中心に、高収益作物のやまのいも、スイートコーン等を組み合わせた営農が展開されている。 地区内の基盤整備は、農地や基幹農道など総合的な整備が行われてきたものの、土壌状況により排水性の悪いほ場が存在しており、湿害等による収量の減少、播種や防除・収穫の適期作業に支障をきたしている。 このため、本事業により区画整理、暗渠排水等を総合的に実施し、生産性の高い優良農地を確保することで、効率的な畑作農業経営の確立及び農業の生産性の向上を図り、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	456ha	45戸	1,182百万円	平成29～35年度
	主要工事	区画整理 357ha、暗渠排水 87ha、除礫 24ha		
	関連事業			
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	2,352百万円	1,047百万円	2.24	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：川西西 2 地区土地改良事業計画概要書（北海道十勝総合振興局調整課作成）

概要図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業）川西西2地区



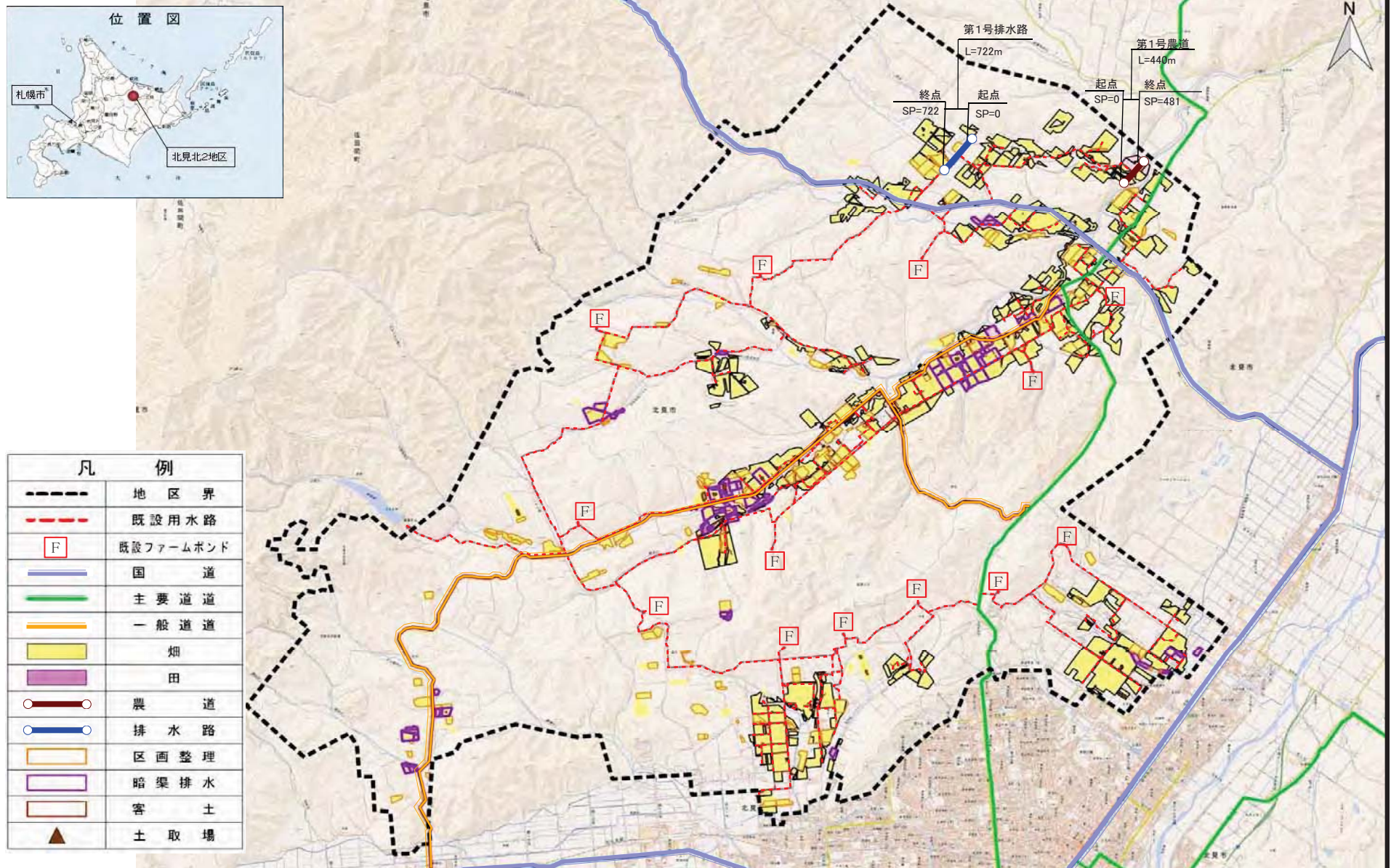
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	きたみきたに 北見北 2
関係市町村	きたみし 北海道北見市		事業主体	北海道
事業目的	本地区は、北海道北見市の北部に広がる農業地帯であり、小麦、てんさい、ばれいしょの畑作 3 品に、高収益作物のたまねぎ等を組み合わせた営農が展開されている。 地区内の基盤整備は、農地や基幹農道など総合的な整備が行われてきたものの、排水路の能力不足や土壌状況により排水性の悪いほ場が存在しており、湿害等による収量の減少、播種や防除・収穫の適期作業に支障をきたしている。また、畑地かんがい施設の老朽化が進んできており、早期の改修が求められている。 このため、本事業により畑地かんがい施設の整備、区画整理等を総合的に実施し、生産性の高い優良農地を確保することで、効率的な畑作農業経営の確立及び農業の生産性の向上を図り、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	1,367ha	138戸	1,940百万円	平成29～36年度
	主要工事	区画整理 257ha、客土 120ha、暗渠排水 103ha、 畑地かんがい 1,073ha、排水路 0.7km、農道 0.4km		
	関連事業			
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	15,567百万円	10,704百万円	1.45	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：北見北 2 地区土地改良事業計画概要書（北海道オホーツク総合振興局調整課作成）

概要図

農業競争力強化基盤整備事業(農地整備事業)北見北2地区



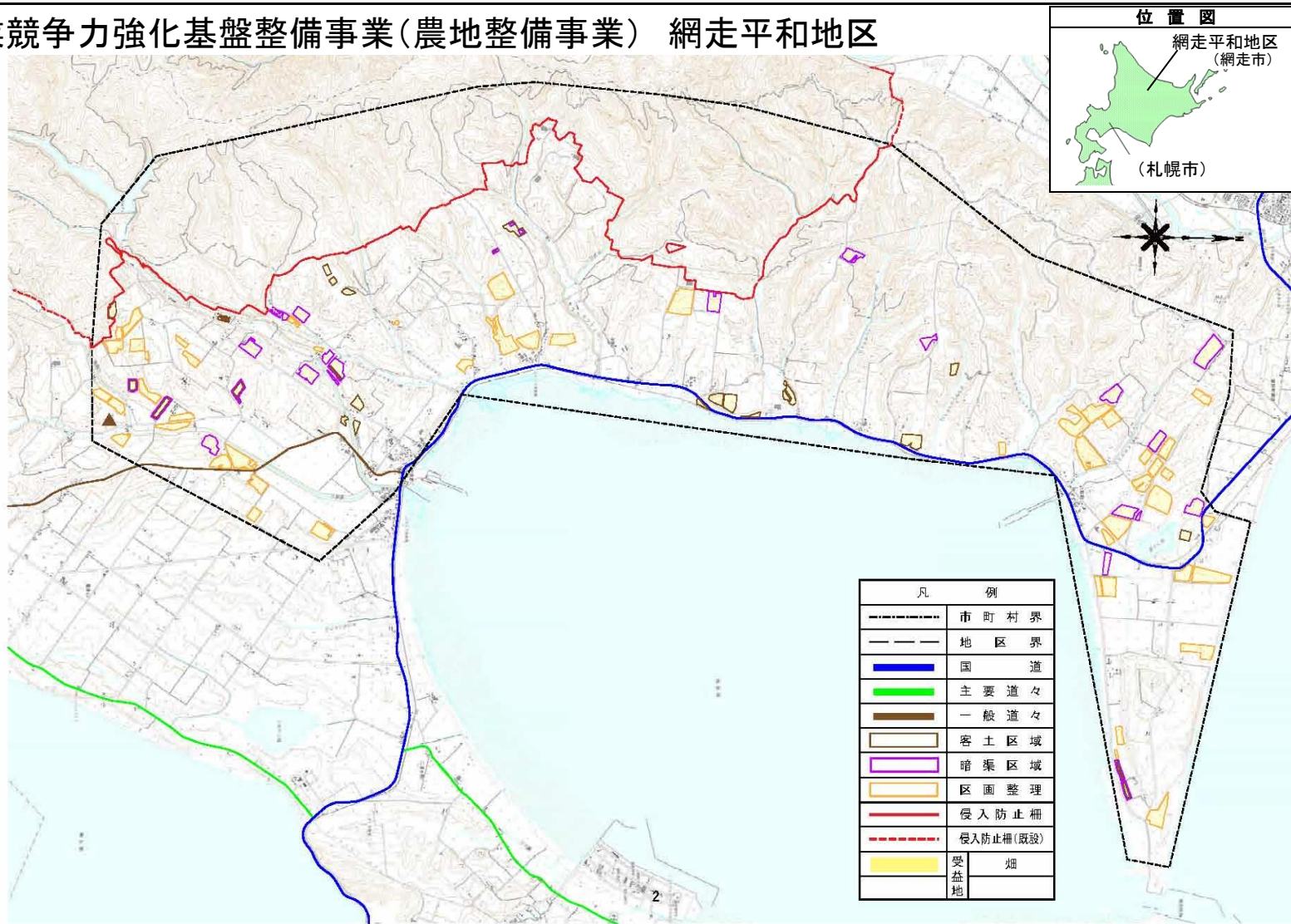
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	あばしりへいわ 網走平和
関係市町村	あばしりし 北海道網走市		事業主体	北海道
事業目的	本地区は、北海道網走市の西部に広がる農業地帯であり、小麦、てんさい、ばれいしょの畑作3品を中心とした営農が展開されている。 地区内の基盤整備は、農地や基幹農道など総合的な整備が行われてきたものの、土壌状況により排水性の悪いほ場が存在しており、湿害等による収量の減少、播種や防除・収穫の適期作業に支障をきたしている。また、侵入防止柵の老朽化が進んできており、早期の改修が求められている。 このため、本事業により区画整理、暗渠排水等を総合的に実施し、生産性の高い優良農地を確保することで、効率的な畑作農業経営の確立及び農業の生産性の向上を図り、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	348ha	26戸	1,350百万円	平成29～35年度
	主要工事	区画整理 223ha、暗渠排水 89ha、客土 54ha、 侵入防止柵 24km		
	関連事業			
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	2,056百万円	1,408百万円	1.46	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：網走平和地区土地改良事業計画概要書（北海道オホーツク総合振興局調整課作成）

概要図

農業競争力強化基盤整備事業(農地整備事業) 網走平和地区



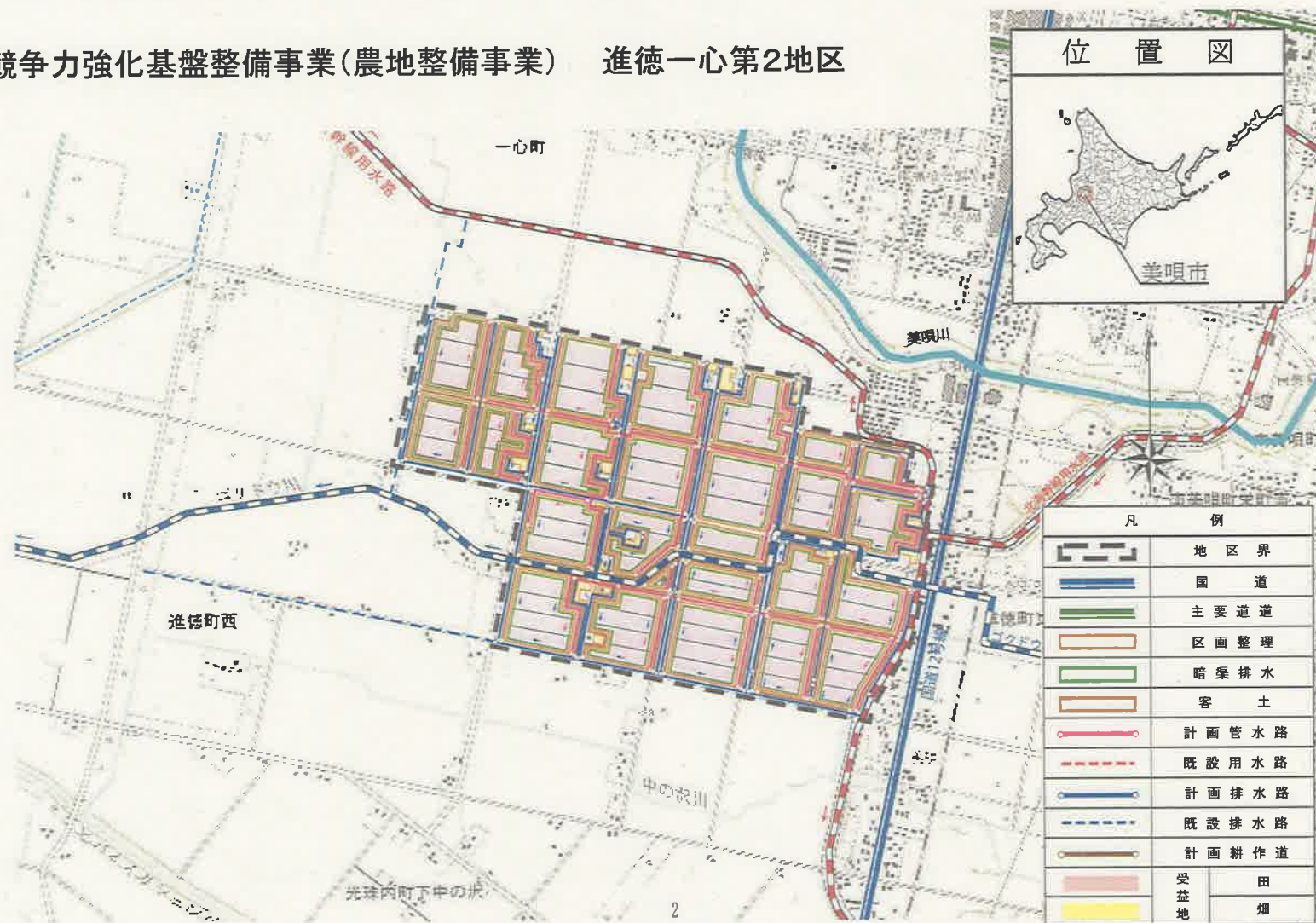
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	しんとくいつしんだいに 進徳一心第2
関係市町村	北海道 ^{びばいし} 美唄市		事業主体	北海道
事業目的	本地区は、水稻を主体に小麦、大豆等を組み合わせた営農が展開されている。 これまでに地区内では、ほ場整備事業が行われておらず、私費による簡易な整備により対応してきたが、十分な整備ではなく、用水不足や排水不良が生じている。 また、用排水路の分離もなされておらず、転作作物の導入の支障となっている。 加えて、担い手への農地集積が進み経営規模の拡大が進んでいるが、現況の水田の区画は50a程度であるため労働生産性が低く、効率的な営農の妨げとなっている。 このため、本事業により国営かんがい排水事業と一体的に区画整理によるほ場の大区画化を行うことにより、担い手へ農地の面的集積を図り、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	138ha	20戸	3,116百万円	平成29～37年度
	主要工事	区画整理 138ha		
	関連事業	国営かんがい排水事業 空知中央地区 国営かんがい排水事業 空知中央用水地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	3,333百万円	2,757百万円	1.20	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：進徳一心第2地区土地改良事業計画概要書（北海道空知総合振興局調整課作成）

概 要 図

農業競争力強化基盤整備事業(農地整備事業) 進徳一心第2地区



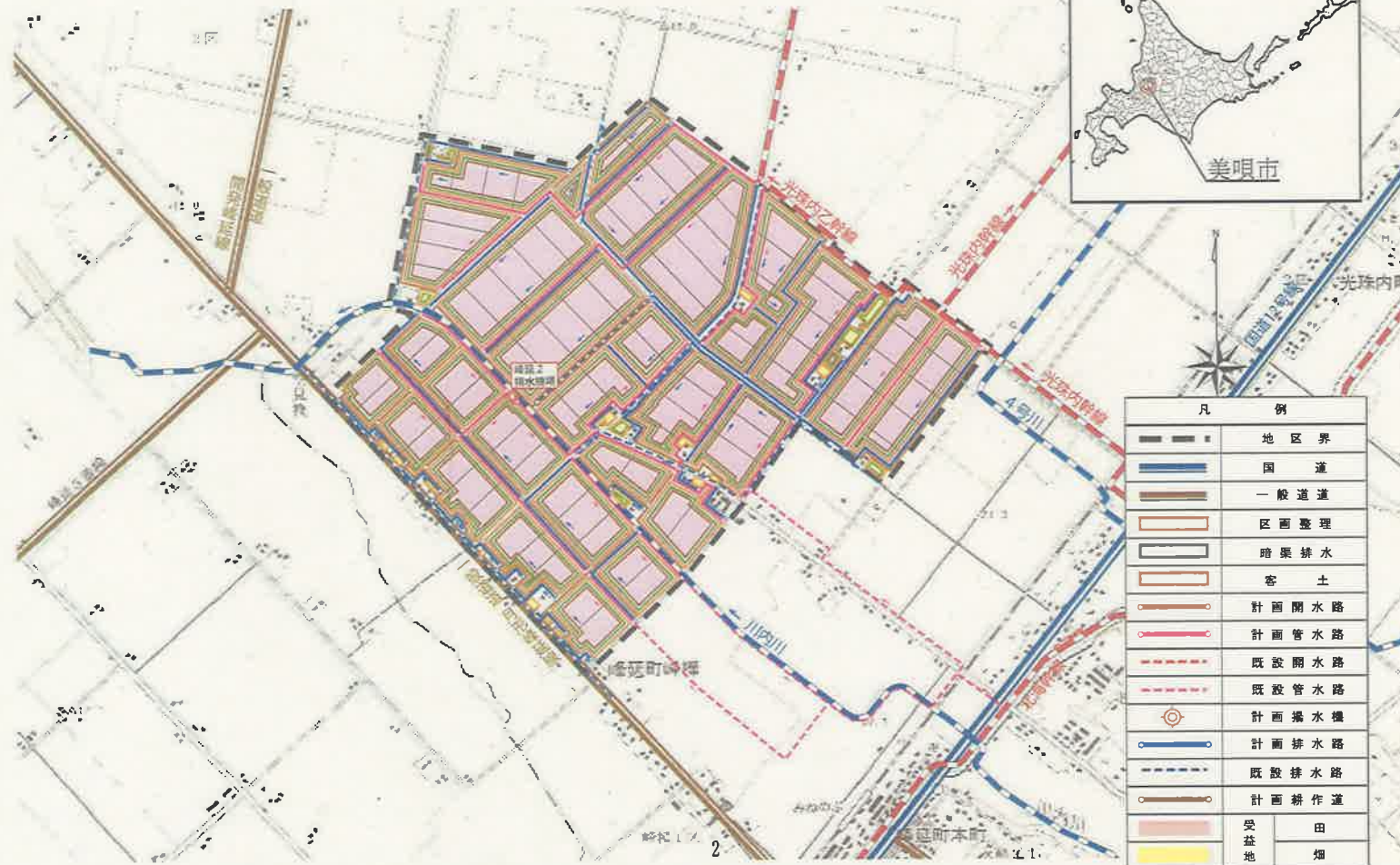
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	みねのぶだいに 峰延第2
関係市町村	北海道 ひばいし 美唄市		事業主体	北海道
事業目的	本地区は、水稻を主体に小麦、大豆、アスパラガス、かぼちゃ等を組み合わせた営農が展開されている。 これまでに地区内では、用排水路や暗渠排水等の整備が行われてきたものの、老朽化により用排水路の機能低下が著しく、用水不足や排水不良が生じている。加えて、担い手への農地集積が進み経営規模の拡大が進んでいるが、現況の水田の区画は30a程度であるため労働生産性が低く、効率的な営農の妨げとなっている。 このため、本事業により区画整理によるほ場の大区画化を行うことにより、担い手へ農地の面的集積を図り、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	185ha	25戸	4,080百万円	平成29～37年度
	主要工事	区画整理 185ha		
	関連事業			
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	4,687百万円	4,130百万円	1.13	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：峰延第2地区土地改良事業計画概要書（北海道空知総合振興局調整課作成）

概 要 図

農業競争力強化基盤整備事業(農地整備事業) 峰延第2地区



地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	せいなんほくぶ 西南北部
関係市町村	たきかわし 北海道滝川市		事業主体	北海道
事業目的	本地区は、水稻を主体に小麦、そば、大豆、デルフィニウム、トマト等を組み合わせた営農が展開されている。 これまでに地区内では、用排水路や暗渠排水等の整備が行われてきたものの、老朽化により用排水路の機能低下が著しく、用水不足や排水不良が生じている。加えて、担い手への農地集積が進み経営規模の拡大が進んでいるが、現況の水田の区画は50a程度であるため労働生産性が低く、効率的な営農の妨げとなっている。 このため、本事業により用排水路の整備を行うとともに区画整理によるほ場の大区画化を行うことにより、担い手へ農地の面的集積を図り、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	110ha	16戸	2,496百万円	平成29～37年度
	主要工事	区画整理 95ha 用水路 2 km 排水路 0.9km		
	関連事業			
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	3,408百万円	2,694百万円	1.26	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：西南北部地区土地改良事業計画概要書（北海道空知総合振興局調整課作成）

概要図

農業競争力強化基盤整備事業(農地整備事業) 西南北部地区

